

15 奨学金等各種支援制度

※情報は 2024 年 11 月現在のものです。

学費の準備方法

学費を準備するには、次の方法が考えられます。

方法 1

貯蓄や学資保険などを利用し
ご家庭にて事前に学費を準備
する。

方法 2

各奨学金の制度を利用する。
(申込者: 学生 / 入学後の受給)

方法 3

各教育ローンを利用する。
(申込者: 保護者様 / 入学前の
融資可)

※「奨学金」と「教育ローン」は申込者や支給時期等に違いがあります。

※返還不要の「給付型」・返還必要の「貸与型」があります。奨学金は月々、支給・貸与されます。種類により申込基準や月額が異なります。

※「奨学金がいくら必要か」を考え、奨学金の種類を決定します。

※分納する場合、納入額に合わせた奨学金の利用が必要です。分割納入を希望される場合でも、ご入学前に授業料等の一部を納入いただくため、特に奨学金制度をご利用される場合には、入学前の納入分については奨学金以外での準備が必要となります。

各種奨学金

1. 高等教育の修学支援新制度
2. 日本学生支援機構（国の奨学金）
3. 茨城県奨学資金（茨城県の奨学金）
4. 市町村の奨学金
5. 保育士修学資金貸付制度（こども未来学科のみ対象）
6. 企業奨学金制度（自動車整備工学科のみ対象）
7. その他の奨学金 (1) 交通遺児育英会奨学金（公益財団法人交通遺児育英会）
(2) あしなが育英会奨学金
(3) 常磐奨学会奨学金

1. 高等教育の修学支援新制度

高等教育の修学支援新制度は、一定の要件を満たした学校を対象機関とし、①給付型奨学金の支給及び②授業料や入学金の免除・減額（授業料等の減免）などの支援を受けることが出来る制度です。

(1) 制度の概要（どんな支援が受けられるか）▶ ①給付型奨学金の支給 + ②授業料等の減免

(年額)

支援区分	★年収目安	①給付型奨学金		②授業料減免額
		自宅通学	自宅外通学	
第Ⅰ区分	約 270 万円	約 46 万円	約 91 万円	(上限) 59 万円
第Ⅱ区分	約 300 万円	約 31 万円	約 61 万円	約 39 万円
第Ⅲ区分	約 380 万円	約 15 万円	約 30 万円	約 20 万円

※★上記の年収目安は、両親・本人・中学生の 4 人家族の場合。基準を満たす世帯年収は家族構成により異なる。

(2024 年 11 月現在)

※給付型奨学金と同様、支援区分により減免額が異なる。

※「支援区分」は毎年度 10 月に見直しされるため、「②授業料減免額」は半期ごとに確定する。

※第Ⅳ区分（多子世帯／理工農系）については、本校までお問合せください。

(2) 支援の対象（基準）▶ 日本学生支援機構給付型奨学金と同様

(学力と家計の両方の基準を満たす人)

- ①【学力】成績基準（評定平均 3.5 以上）を満たす学生または学修意欲がある学生
- ②【家計】住民税非課税世帯又はそれに準ずる世帯

(3) 申込み時期 入学後の春又は秋（申請書類を本校へ提出する）

※給付型奨学金と併せて授業料等減免の申込みをする。

※支援区分は、日本学生支援機構の給付型奨学金の支援区分が適用される。

2. 日本学生支援機構（国の奨学金） 基準内容は、奨学金パンフレットより抜粋

（１）申込対象者（基準）…学力と家計の両方の基準を満たす人

※奨学金をご利用予定の方は、高校在学中の「奨学金予約採用」の申請をお勧めします。

①学力

種 類	学力基準（評定平均等）
給付型 (返還不要)	いずれかに該当すること
	①高等学校等における全履修科目の評定平均が 3.5 以上
	②学修意欲を有すること（レポートなどで確認）
第一種奨学金 (無利子／要返還)	(本校入学前) 高等学校等における全履修科目の評定平均が 3.5 以上
	(本校入学後) 高等学校等における最終 2 カ年の評定平均が 3.2 以上
第二種奨学金 (有利子／要返還)	高等学校等における全履修科目の学修成績が平均水準以上等

※学力基準の詳細については、奨学金申込時のパンフレットをご参照ください。

②家計…収入・所得の上限額の目安

- 家計基準は、生計維持者（原則父母）が、日本学生支援機構が定める「収入基準」（給付奨学金は「収入基準」及び「資産基準」いずれにも）に該当する必要があります。
- 収入基準は、奨学金の種類により異なります。

■給付型奨学金の年収・所得の上限の目安

例：４人世帯（家族構成：本人、親①（収入あり）親②（無収入）、中学生）の場合

※下表の数字はあくまで目安です。世帯構成により上限額は異なります。

支援区分	給与所得者の場合 (年間の収入金額)				給与所得者以外の世帯 (年間の所得金額)			
	第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分	第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分
	271 万円	303 万円	378 万円	635 万円	182 万円	212 万円	287 万円	475 万円

■貸与型奨学金の年収・所得の上限の目安

例：４人世帯（家族構成：本人（自宅通学者）、親①（収入あり）親②★、中学生）の場合

※下表の数字はあくまで目安です。世帯構成により上限額は異なります。

★親②は例として、給与所得の場合は収入 300 万円、給与所得以外の場合は所得 200 万円としています。

貸与種別	給与所得者の場合 (年間の収入金額)			給与所得者以外の世帯 (年間の所得金額)		
	第一種	第二種	併用貸与	第一種	第二種	併用貸与
	803 万円	1,250 万円	743 万円	552 万円	892 万円	506 万円

※併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金を同時に貸与すること。

「進学資金シミュレーター」を利用し、家計情報等を入力することで、
受けられる奨学金の種類等が簡単に調べることができます。



（２）奨学金の月額…奨学金の種類により金額が異なる。

■給付型奨学金（私立専門学校の場合）

給付型奨学金は、学生が学業に専念するため、学生生活を送るのに必要な学生生活費を賄えるよう措置されています。

	第Ⅰ区分（満額）	第Ⅱ区分（満額の 2/3）	第Ⅲ区分（満額の 1/3）
自宅通学	38,300 円	25,600 円	12,800 円
自宅外通学	75,800 円	50,600 円	25,300 円

※「支援区分」は毎年度 10 月に見直しされる。

※「自宅外通学」の支給は、条件を満たした場合に限られる。

※第Ⅳ区分（多子世帯／理工農系）については、日本学生支援機構の最新の情報をご確認ください。

■貸与型奨学金

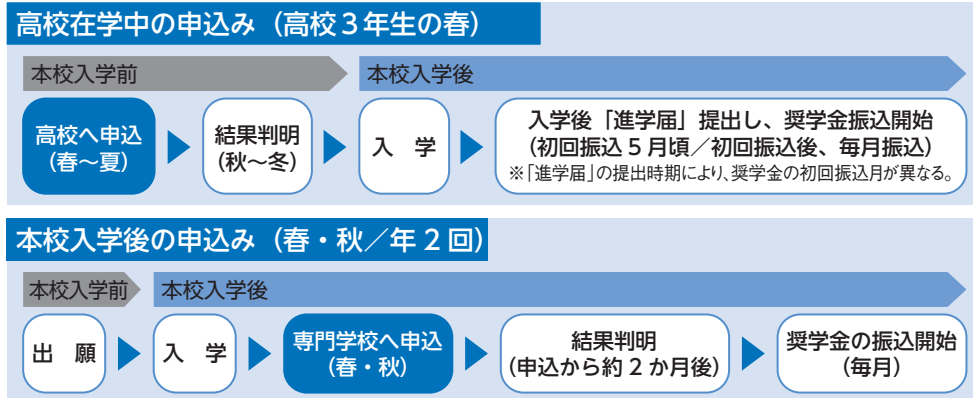
第一種奨学金 (無利子)	自宅通学：20,000 円、30,000 円、40,000 円、★53,000 円
	自宅通学外：20,000 円、30,000 円、40,000 円、50,000 円 ★60,000 円
第二種奨学金 (有利子)	自宅・自宅外通学共通 20,000 円～120,000 円（10,000 円単位）から選択
入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)	100,000 円～500,000 円（100,000 円単位） （入学後、初回 1 回のみの奨学金／単独利用不可）

※★印、条件により最高月額利用可。

※給付奨学金と併せて第一種奨学金を利用する場合、第一種奨学金の貸与月額が調整される。

※卒業後、最大 20 年間で返還。（返還期限猶予等の制度あり）

(3) 申込み～受給開始まで



※奨学金をご利用予定の方は、高校在学中の「奨学金予約採用」の申請をお薦めします。

3. 茨城県奨学資金（茨城県の奨学金）

茨城県内居住者の子弟であって、経済的理由により修学が困難な学生に対し奨学資金を貸与する制度。

(1) 申込対象者(基準)…学力と家計の両方の基準を満たす人

種 類	申込対象者（基準）
月額貸与	評定平均 3.0 以上又は勉学に意欲があると認めるもの／他、家計基準あり
入学一時金	評定平均 3.5 以上／住民税非課税世帯

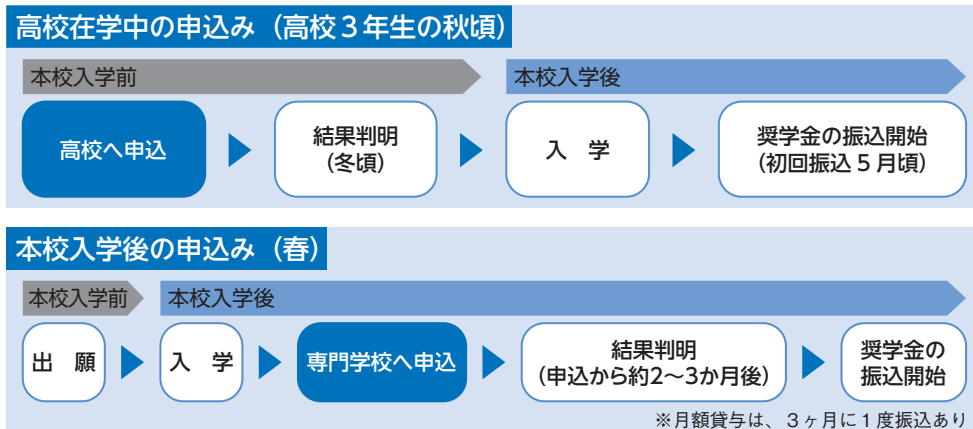
(2) 奨学金の種類…いずれも無利子奨学金

種 類	貸与額
月額貸与	自宅通学 36,000 円 / 自宅外通学 40,000 円
入学一時金	240,000 円（返還免除制度あり）

※月額貸与は、卒業後 10 年以内に返還。日本学生支援機構貸与型奨学金とは併用不可。

※入学一時金は、卒業後、茨城県内に居住し、茨城県内の事業所で就業した時は返還が免除される制度がある。

(3) 申込み～受給開始まで



※申込時期は各窓口へ確認してください。

（2024 年 11 月現在）

4. 市町村の奨学金

(2024 年 11 月現在)

市町村	金 額	お問い合わせ
結城市	貸与年額 25 万円	結城市 HP 0296-32-9997
東海村	修学資金 貸与月額 4 万円 入学準備金 貸与 50 万円以内(限度額)	東海村 HP 029-282-1711
小美玉市	貸与月額 5 万円	小美玉市 HP 0299-48-1111
城里町	貸与月額 5 万円以内	城里町教育委員会 HP 029-288-7010
日立市	貸与月額 4.3 万円(自宅通学) 貸与月額 5 万円(自宅外通学) 入学準備金 貸与 20 万円以内(一時金)	日立市 HP 0294-22-3111
鹿嶋市	貸与月額 2.5 万円 または 3 万円	鹿嶋市 HP 0299-82-2911

市町村	金 額	お問い合わせ
ひたちなか市	貸与月額 3 万円 入学準備金 貸与額 30 万円	ひたちなか市 HP 029-273-0111
境町	貸与年額 24 万円	境町 HP 0280-81-1325
常陸大宮市	貸与 100 万円(一時金) (入学時の納入金を超えない額) 貸与 月額 5 万円以内	常陸大宮市 HP 0295-52-1111
茨城町	貸与 月額 2 万円又は 3 万円(選択制)	茨城町 HP 029-240-7121
常陸太田市	貸与年額 50 万円 (上限)	常陸太田市 HP 0294-72-3111
つくばみらい市	貸与月額 3 万円	つくばみらい市 HP 0297-58-2111

詳しくは市町村にお問い合わせください。

5. 保育士修学資金貸付制度 ※こども未来学科のみ対象(申込時期: 春)

(1) 申込対象者 保育士の資格取得を目指している方

※本校(保育士養成施設)に在学し、卒業後に保育士登録を行い、茨城県内の保育所等で保育士としての業務に従事する意思のある方が申込対象。
その他、茨城県内に住民登録している等の条件がある。

(2) 貸付金の種類と貸付額(いずれも無利子)

貸付金の種類	貸付上限額	備 考
修学資金	総額 1,200,000 円 月額 50,000 円	貸付期間: 原則 2 年間
入学準備金	200,000 円	初回の貸付時(入学金のみが対象/入学年度に限る)
就職準備金	200,000 円	最終回の貸付時
生活費加算	家賃相当額	生活保護世帯またはそれに準ずる世帯が対象

※減免等がある場合はそれを除いた自己負担額が上限。

※入学準備金、就職準備金、生活費加算は単独での貸付不可。

(3) 返還免除について

養成施設を卒業後、1 年以内に保育士登録し、茨城県内の保育所等において 5 年間業務に従事した場合は、貸付金の返還が全額免除されます。

6. 企業奨学金制度※自動車整備工学科のみ対象

自動車整備士を目指す学生に対して企業が学費の一部を奨学金として貸与します。お気軽にご相談ください。

〈連携企業〉

- 茨城トヨタ自動車株式会社
- 茨城トヨペット株式会社
- ネットトヨタ水戸株式会社
- 茨城日産自動車株式会社
- 茨城スバル自動車株式会社
- 株式会社北関東マツダ
- 株式会社スズキ自販茨城
- 株式会社ホンダ茨城南 他

7. その他の奨学金

以下のような奨学金制度があります。詳細は、各団体等のホームページをご覧ください。

- 交通遺児育英会 奨学金(公益財団法人交通遺児育英会)
【無利子貸与型(一部給付あり)】/ほか、修学支援金や各種施策あり
- あしなが育英会奨学金(一般財団法人あしなが育英会)【無利子貸与型】
- 常磐奨学会 奨学金(公益財団法人常磐奨学会)【無利子貸与型】